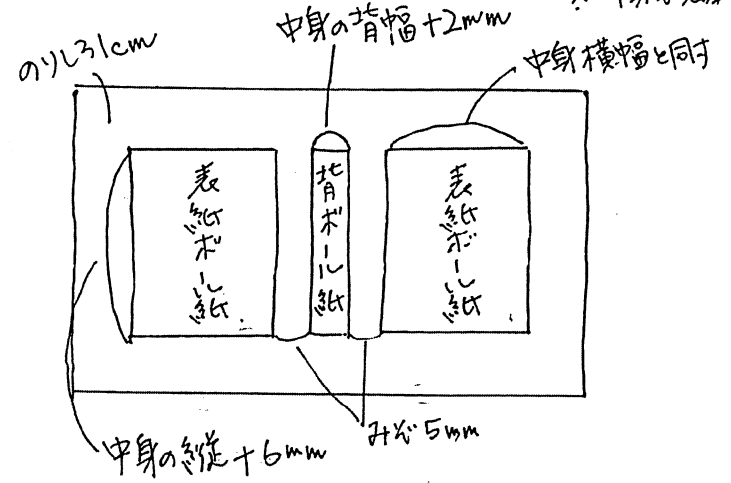


豆本の作り方

『日暮社刊』
『おまの豆本作り』参照

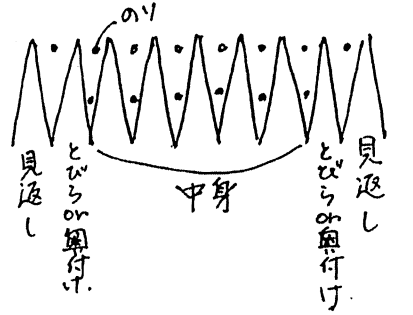


* 中身は製本前のほかか加えあ!!!

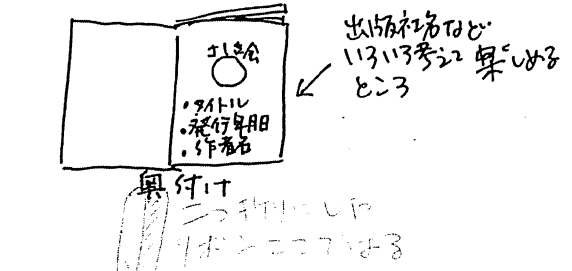
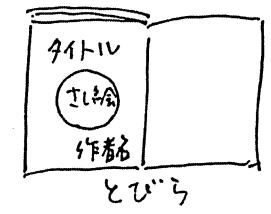


- 材料
- 中身用紙 5枚 (7枚) 88x34mm (今回のサイズ)
 - 見返し用紙 (中身と同寸) 2枚 88x34mm
 - 表紙用ボール紙 2枚 40x44mm (8mm)
 - 背用ボール紙 1枚 40x6mm
 - 寒冷紙 1枚 (縦: 中身の縦寸法-10mm) 25x25mm (横: " 横寸法+20mm)
 - 花布 (中身の背幅にカット) 2枚 4mm (6mm)
- * () の数字は7枚の時のサイズ

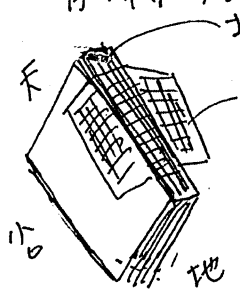
① 中身・見返し用紙を中表に二つ折りにしのりをつける。



* とびらと裏付けは文章の下書・横書き。開き方が違えばのり位置が反対になる。



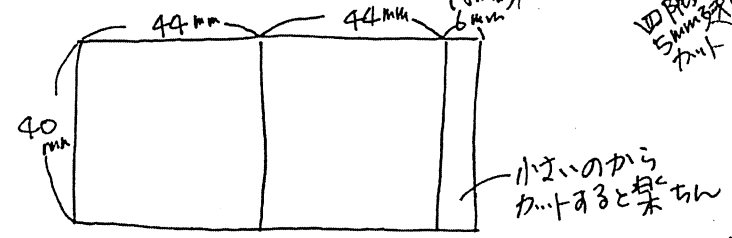
② 背の補強



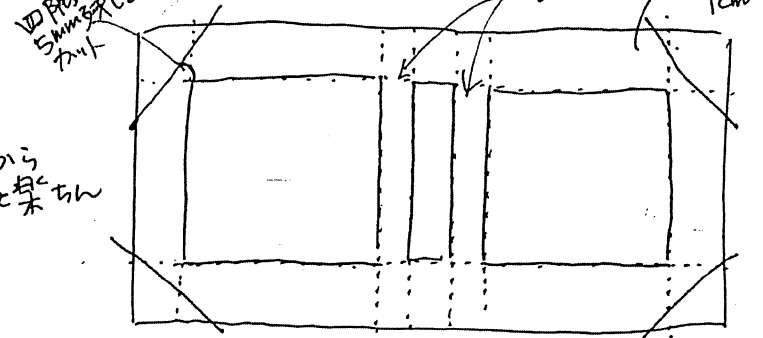
寒冷紙を背中に入ります。
* 化粧紙がある時はこぼす。Xの後、厚紙の寸法を出す。

③ 花布をつける
ボンドをぬり背の上下に入ります

④ 厚紙のカット



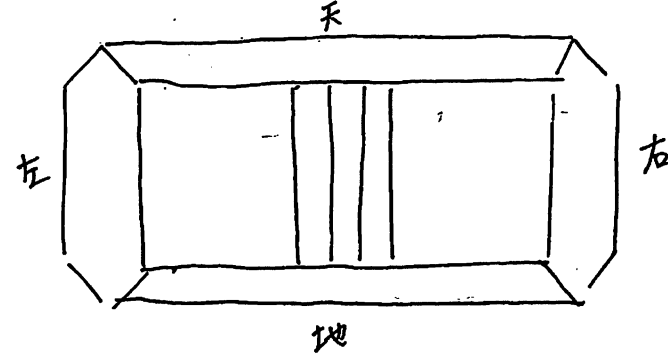
⑤ 表紙のカット



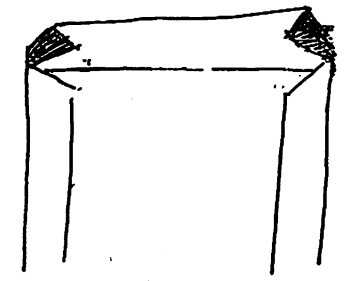
⑥ きれいにカットする
厚紙や本体の化粧紙を切る時定規をあてて切り終ると勢いよく何回かに切りこぼす。(よこす)

のり1.5cmをこぼしてサイズを出していく線をボールペンでのりしかりつておくときれいになる

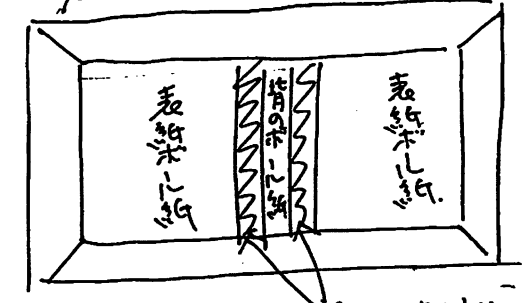
⑥ 表紙をはる
表紙全体にのりをぬり天地左右の隅ではつく



左右は、ちぎれはんとおみかまはに合わせます。

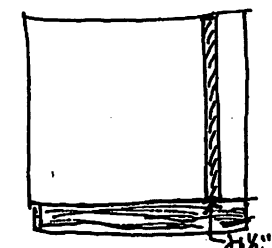


⑦ 表紙と中味の製本 (表のほうからボールペンのみり(丸い)などでくっつけると押しこめるといい)



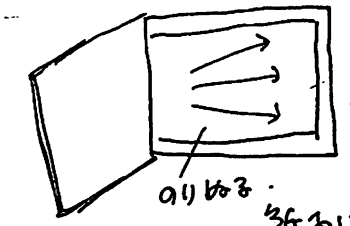
みかにボンドをつけておくといい。

⑧

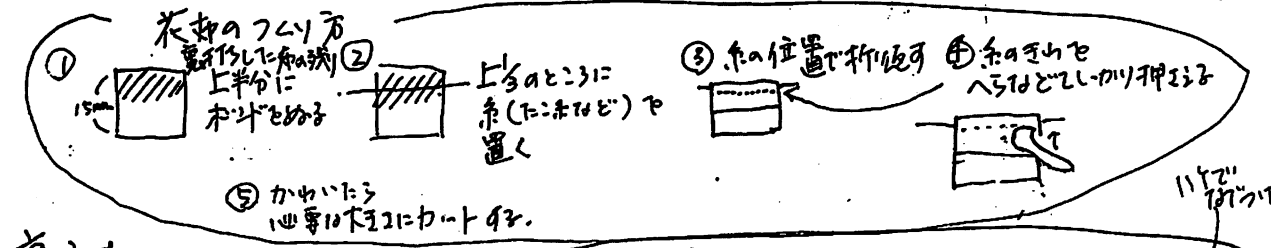


おまかまはを押しこめるといい。

⑨ おまかまはをついて。きれいに表紙をぬり見返し全体にのりをはり合わせる。



紙をはりこめると水分がよくとれ。しかりつくとクリップで押しこめるといい。



① 布をきりすぎないようにする。
② のり (ボンド) はのり2mmを布の裏側に平均的にぬる。
③ 和紙布より1.5cmくらい大きいものをはる。和紙と布を十分接着。
④ 板に裏側をはる (とびらにのりをはる)。この時和紙の隅をはり合わせる。